

# 子育てをしながら、安心して働けるように 病児・病後児保育を開始

子どもが、急に熱を出して保育園に預けられない…。でも、今日はどうしても外せない仕事の予定があるのよね

親子でインフルエンザにかかってしまった。子どもの看病まではちょっと…



お困りのようですね。4月に開設の病児・病後児保育施設を利用してはいかがでしょうか。

## 病児・病後児って？

子どもに病気はつきもの。つらそうな子どものそばで看病したいのはやまやまですが、働いていると、どうしても休めない時があります。実際に、市民の皆さんを対象としたアンケート結果からも「子どもが病気になったらどうしよう」「子どもが病気の時に休めない」「休みを繰り返すと会社に居づらくなる」といった不安を抱えた方が多くいることがわかっています。そこで市は、市民の皆さんが、仕事をしながら安心して子育てできるように、4月から、病児・病後児保育を始めます。この制度は、働いている方でなくても利用することができます。

病児は、文字どおり病気にかかった子ども、病後児は、感染のおそれはないものの、まだ完治していない子どもで、いずれも小児科専門医が判断します。

これまでは、体調の急変や他の子どもへの感染の心配などから、幼稚園や保育園での対応は難し

く、親が仕事を休むか、身近な人に世話を頼むなどするほかありませんでした。

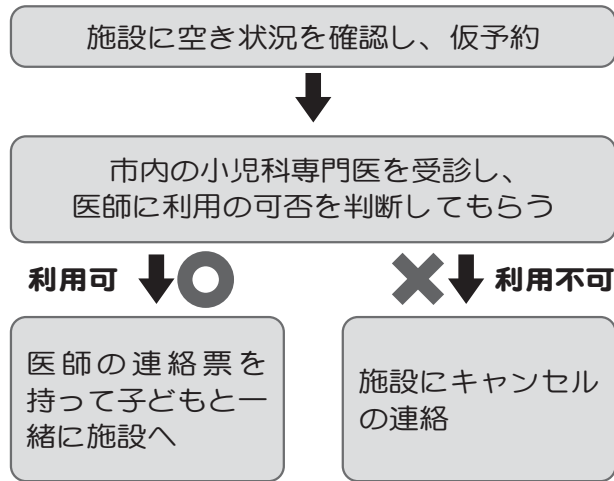
## 通常の保育との違い

病児・病後児保育施設は、少数の子どもを看護師などが預かる施設です。いずれも、小児科専門医の協力を得て安全に運営されるため、安心して預けることができます。

## 利用のための手続き

病児・病後児保育施設を利用する流れは、左図のとおりです。なお、あらかじめ利用登録することで、いざというときにスムーズに利用できます。

## <病児・病後児保育施設利用の流れ>



## 病児保育施設の中は…？

市民健康センターの隣に、市立総合病院の院内保育所と併設している建物が、病児保育施設です。感染のおそれがある児童を預かる際の専用の入り口を設けるなど、施設内での感染を防ぐ工夫をしています。



明るく清潔な室内で、看護師などが預かります。



市は昨年度、子育て施策の5か年計画となる岩見沢市子ども・子育てプランを策定しました。病児・病後児保育は、このプランに基づき実施する事業の一つです。

市は今後、保護者が安全で安心して子育てでき、子どもたちが健やかに成長できるよう、様々な支援を進め、子育てを通じて市民の皆さんに笑顔の輪が広がることを目指します。

問合せ先 市教委子ども課

## 施設の概要等

保育の種類	所在地	対象	定員	保育時間	利用料金	開所日
病児保育	9西7(市立総合病院院内保育所併設)	病気の回復期に至っていない生後6か月以上の未就学児※で、保護者が市民または市内に勤務	3人	午前8時～午後6時(午前7時30分から受付)	1日5時間未満:1,000円 1日5時間以上:2,000円(給食費は別途)	月～金曜日 第1・3日曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く)
病後児保育	東町1-8(東保育園内)	病気の回復期に至っている生後6か月以上の未就学児※で、保護者が市民または市内に勤務	3人			月～土曜日(祝日、12月30日～1月5日を除く)

※麻しんや風しん等の空気感染による疾患は受け入れできません。